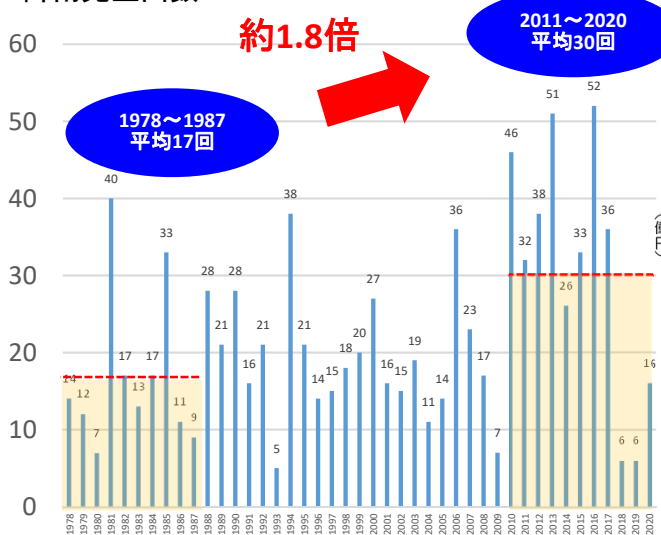




# 防災・減災、

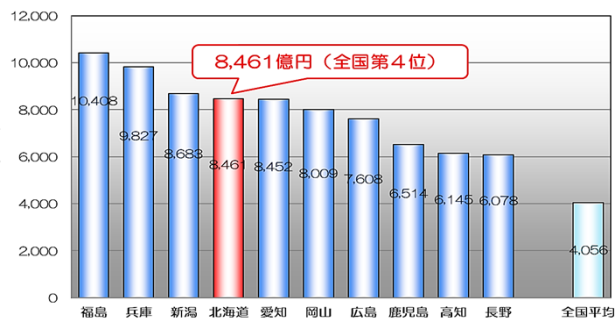
## 気候変動の影響は特に北海道で顕著 日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震が切迫

### ●道内アメダス100地点当たりの時間30mm以上の降雨発生回数



【出典：（一財）日本気象協会北海道支社資料より北海道開発局作成】

### ●過去30年間（1990～2019）の水害被害額

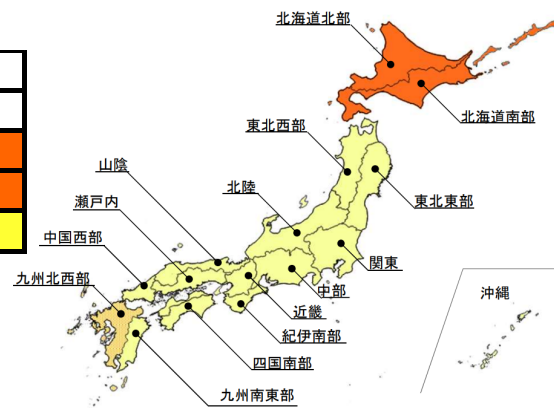


【出典：国土交通省統計資料】

### ●今世紀末時点での降雨量の変化倍率

地域区分	2℃上昇	4℃上昇	
		短時間	
北海道北部、北海道南部	1.15	1.4	1.5
九州北西部	1.1	1.4	1.5
その他（沖縄含む）地域	1.1	1.2	1.3

※4度上昇の降雨量変化倍率のうち、短時間とは、降雨継続時間が3時間以上12時間未満のこと。3時間未満の降雨に対しては適用できない。  
 ※雨域面積100km<sup>2</sup>以上について適用する。ただし、100km<sup>2</sup>以上未満の場合についても降雨量変化倍率が今回設定した値より大きくなる可能性があることに留意しつつ適用可能とする。  
 ※年超過確率1/200以上の規模（より高頻度）の計画に適用する。

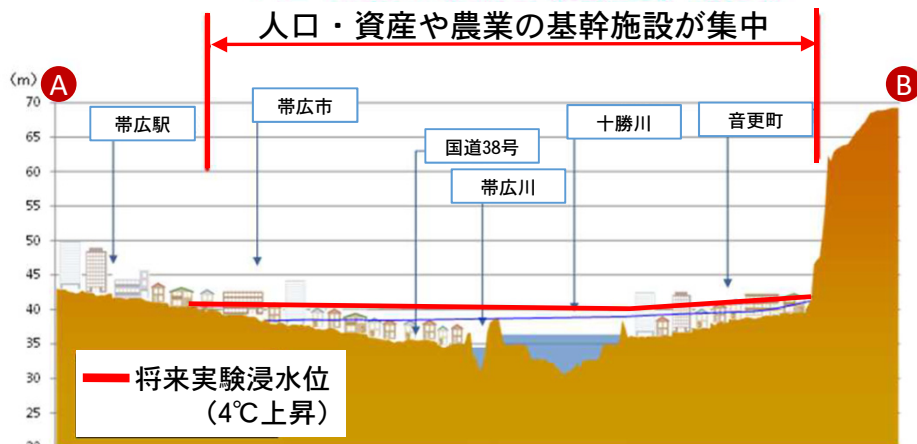


【出典：気候変動を踏まえた治水計画のあり方提言（令和3年4月）】

### ●気候変動による影響 ～十勝川中流部の事例～

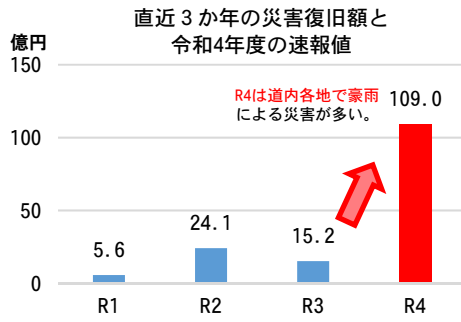


十勝川中流部では急流河川が相次いで合流し、ピーク流量が増大。



【出典：北海道地方における気候変動を踏まえた治水対策技術検討会（中間取りまとめ）（令和2年5月）】

## ●今夏の大雨による被災状況



8/15~16豪雨による被災



町道若松小川線 (せたな町)

8/15豪雨による被災

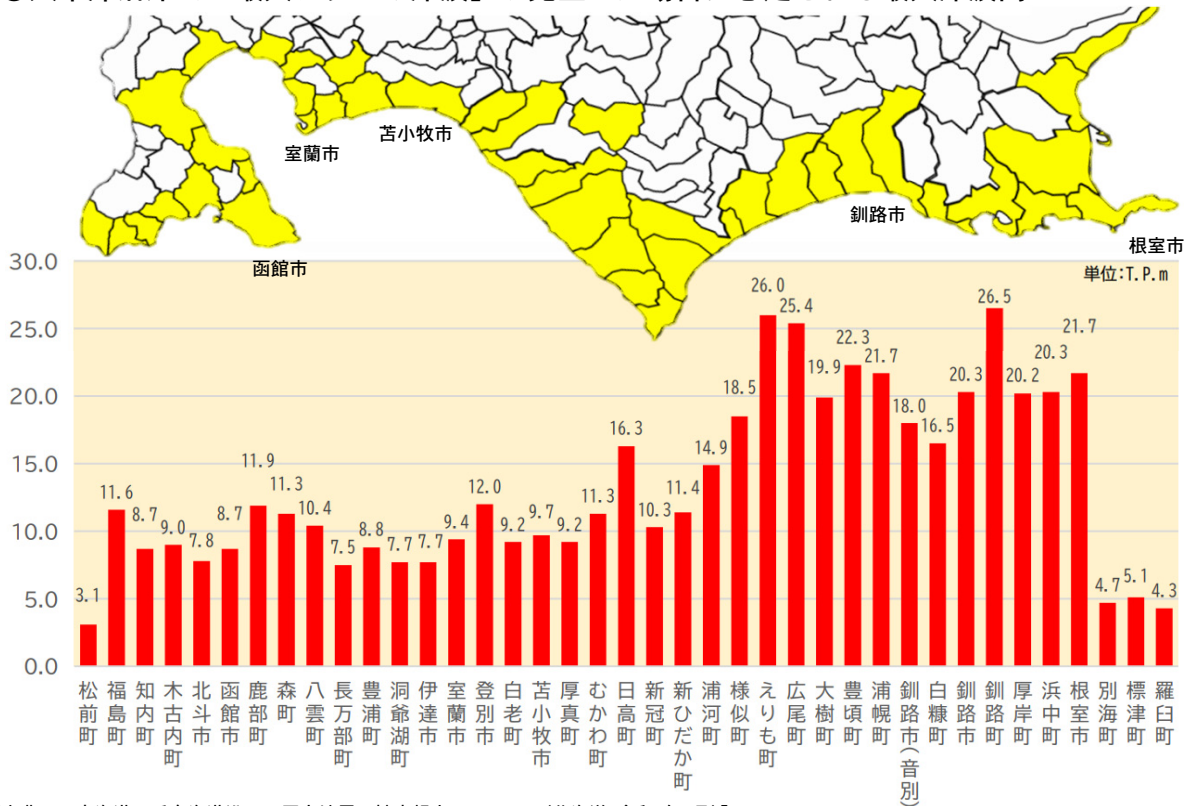


国道274号 日勝峠 (日高町)

【出典：室蘭開発建設部HP】

※R4は10月13日時点の集計であり、申請工事費(予定)を含む

## ●太平洋沿岸で「最大クラスの津波」が発生した場合に想定される最大津波高



## ●市町村毎の海岸線における最大津波到達時間

市町村名	到達時間	市町村	到達時間
羅臼町	3分	浜中町	25分
福島町	15分	釧路町	25分
新ひだか町	23分	新冠町	26分
知内町	23分	函館市	26分
根室市	24分	釧路市	28分
厚岸町	24分	えりも町	30分

【出典：北海道防災会議 地震火山対策部会 地震専門委員会 (令和3年7月)】

## ●日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による被害想定

条件：冬季における夕方の時間帯

被害想定	日本海溝・千島海溝地震
人的被害	約14万9千人
建物被害	約13万4千棟

【出典：日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の被害想定について(北海道 令和4年7月)】



冬期間における防災訓練 (帯広市)

自然災害に屈しない強靱な国土づくりを  
より強力に推進